

大政奉還当時の藩邸跡を巡る

慶応3年(1867)大政奉還が行われましたが、当時、全国には親藩24藩、譜代136藩、外様106藩の計266藩があり、その多くの藩は京都に藩邸を構えていました。しかし、明治政府の廃藩置県令により、藩は消滅し市内すべての藩邸は取り壊されました。

そして、その藩邸跡は、ほとんどが住宅地に転用され、その面影はありません。唯一当時を偲ばれるのが昭和時代に建てられた藩邸跡を示す石碑等です。今回、その石碑をたどり、古地図を基に藩邸跡16箇所を巡ります。皆さまのご参加をお待ちしています。

- 1 日 時 平成30年6月3日(日) 午前10時～12時(荒天時中止)
- 2 集合場所 上京区今出川通大宮東入ル 京都市考古資料館東門
受付 午前9時30分から(午前10時20分受付終了)
- 3 スタート 受付後、20人程度で随時出発します
- 4 コース 京都市考古資料館～①岡山藩幕末藩邸跡～②新発田藩邸跡～③福岡藩邸跡～
④鳥取藩幕末藩邸跡～⑤柳川藩邸跡～⑥仙台藩邸跡～⑦水戸藩邸跡～⑧鳥取藩旧藩邸跡～⑨中津藩邸跡～⑩勝山藩邸跡～⑪郡山藩邸跡～⑫佐賀藩邸跡～
⑬飯田藩邸跡～⑭二本松藩邸跡～⑮淀藩邸跡～⑯岡山藩旧藩邸跡～解散

- ※ アンダーラインには石碑・高札あり
- ※ 各藩邸跡で、藩の説明等を行います

- 5 参加人数 先着100人
(事前申込み不要、当日先着順)
- 6 参加費 無料
- 7 問合せ 京都市考古資料館
(電話 075-432-3245)

主 催 西陣歴史の町協議会
京都市考古資料館
(公財)京都市埋蔵文化財研究所



水戸藩邸跡 (上京区烏丸下長者町)